

補助金 | 2026年度 機械振興に資する研究

大学等研究機関による独創的研究開発を支援

最大1,500万円

締切：2025年11月7日

申請難易度：★★★★☆

全国

i 制度の概要

公益財団法人JKAが競輪・オートレースの収益を活用し、大学等研究機関における**機械振興に資する独創的な研究**を支援する制度です。個別研究から複数年研究まで幅広い研究テーマに対応し、研究者のキャリアアップと社会実装を促進します。

🔧 支援内容

☐ 個別研究（1年）

- ☐ 独創的な研究活動
- ☐ 機械工学分野の基礎研究

最大500万円

補助率：1/1

☐ 若手研究（1年）

- ☐ 15年以内の若手研究者対象
- ☐ キャリアアップ支援

最大200万円

補助率：1/1

☐ 開発研究（1年）

- ☐ 新技術・新製品の実用化
- ☐ 産業応用を目指す研究

最大1,500万円

補助率：1/1

🎯 対象となる取組

- ☐ 機械振興に資する独創的研究
- ☐ 若手研究者のキャリアアップ研究
- ☐ 新技術・新製品の実用化研究
- ☐ 過去採択研究の発展的研究
- ☐ 2年間の継続研究プロジェクト

👥 対象者

- ☐ **大学等研究機関**に所属する研究者
- ☐ 当該組織で実際に研究活動に従事する者
- ☐ 研究者本人による申請（学生不可）
- ☐ 所属長の下承が必要

💡 採択率向上のポイント

- ☐ **研究の独創性**：従来技術との差別化を明確化
- ☐ **社会実装性**：産業界への具体的貢献を提示
- ☐ **実現可能性**：研究計画の妥当性を証明
- ☐ **継続性**：将来展開への道筋を明示

📊 戦略的分析

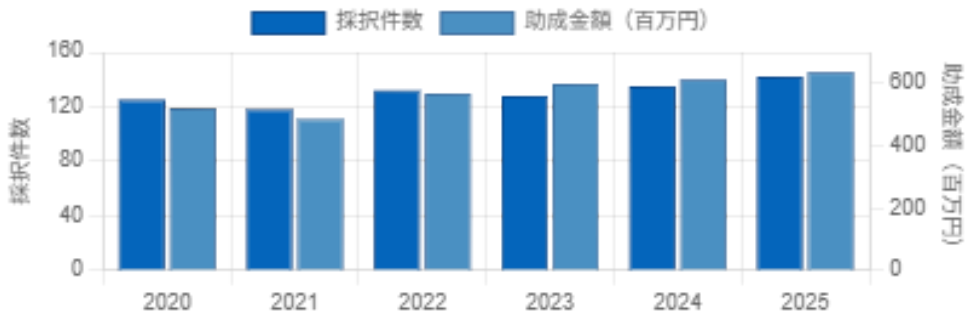
【研究テーマ選定戦略】

- ☐ **機械工学の最新動向**に合致したテーマ設定
- ☐ AI・IoT・ロボット等の**先端技術**との融合
- ☐ カーボンニュートラル対応等**社会課題**解決型

【段階的なステップアップ戦略】

- ☐ **若手研究**→個別研究→開発研究の段階的応募
- ☐ 過去採択者は**ステップアップ研究**で発展
- ☐ 複数年研究での**継続的な成果**創出

📈 助成実績の推移



採択実績（2020-2025年）：機械工学分野の幅広い研究テーマを支援
平均助成額：約450万円（研究種別により変動）

💡 研究分野と事例

研究分野	代表的な取組例
材料工学	新素材開発・複合材料研究
制御工学	AI制御システム・自動化技術
エネルギー	省エネ技術・再生可能エネルギー
ロボット工学	産業用ロボット・医療ロボット
加工技術	精密加工・3Dプリンティング

👤 専門家活用のススメ

- ☐ **産学連携**：企業との共同研究体制構築
- ☐ **研究計画**：実現性と新規性のバランス調整
- ☐ **知的財産**：特許出願戦略の事前検討
- ☐ **成果発表**：国際学会発表・論文投稿支援

📋 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/26作成】

提出書類	チェックポイント
研究計画書	☐ 研究目的 と社会的意義を明記 ☐ 具体的な 実施計画 とスケジュール ☐ 期待される 成果 と波及効果
研究業績書	☐ 過去5年間の研究実績 ☐ 論文・学会発表実績
予算計画書	☐ 経費内訳の詳細記載 ☐ 積算根拠の明確化
所属長承諾書	☐ 所属機関の研究環境 ☐ 研究実施体制の確認

📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**
研究計画策定に2〜3ヶ月程度。所属機関との調整が重要。
事業者登録は申請前日までに完了必須。
- 公募期間**
2025年10月6日（月）～11月7日（金）
15時締切厳守
※事業者登録は11月6日15時まで
- 審査期間**
11月中旬～2月頃（予定）
- 採択結果通知**
2026年2月頃
すべての申請者に対して通知
- 事業開始**
2026年4月～研究開始
事業完了は2027年3月末まで

⚠️ 補足事項

- ☐ 同一研究者は複数種別への重複応募不可
- ☐ 複数年研究は2年目の審査あり
- ☐ 他団体からの補助受給者は対象外
- ☐ 継続的な情報発信が必要

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/shinsei_kikai_hojo.html
お問い合わせ	公益財団法人 JKA 東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス25階 ※お問合せは制度詳細ページよりお願いいたします